

高小コミスクだより

No.2 平成 29 年 6 月
かほく市立高松小学校
校長 喜多由紀
CN (コーディネーター)
楠 千恵

今年もお世話になっています！

① 田植え

5月15日に、5年生の田植えが行なわれました。瀬戸町の水田に出向いて、営農組合の北会長さんやJAの方々から教えていただきながら苗を植えました。大多数の子が初めての経験でしたが、スムーズに終わることができました。秋の収穫が楽しみです。



② ぶどう畑の見学



5月29日に、3年生が、古宮町にある玄海進一さんのぶどう畑を見学させていただきました。まだ色は付いていませんでしたが、たわわに実るぶどうを眺めながら、疑問に思うことを質問していました。

玄海さんご夫婦には、畑を開放し、子どもたちの質問に丁寧に答えていただきました。子どもたちにとって、高松のぶどうのよい勉強になりました。

③ やまんばさんの読み聞かせ

4月14日から、今年度もやまんばさんによる読み聞かせが始まりました。季節を考えた本を読んでもらうので、短時間の時も1時間の長時間の読み聞かせも、子どもたちは本の世界に聞き入っています。手遊びもとても楽しそうです。



④ 器械運動

6月7日に行なわれたかほく市器械運動交歓会に向けて、パレットの西田健一さんと安達典子さんが、4年生を指導してくださいました。子どもたちは、跳び箱、マット、鉄棒の3種目に挑戦し、自分の得意な種目を披露するために、技を磨いていました。当日は、リハーサルの時よりも上手になり、一人一人が達成感を持つことができました。



⑤ 熱中症予防講座



5月30日、6年生に大塚製薬の方が、熱中症について講義をしてくださいました。

子どもたちは、今年の夏も暑くなりそうなので、自分で気をつけるということは大切だと思った、という感想を持っていました。この学習を

生かして、熱中症にならないように気をつけて欲しいと思います。

⑥ 町探検

6月15日、2年生が、高松地区のすてきなところやよいところを見つけるために、町探検をしました。7グループに分かれ、額神社のことを森茂さん・ぶどう畑の白江昇さん、神保菓子店の神保賢司さん、クスリのアオキの店員さん、駅員さん、ポカポカ温泉の店長さん、交番のお巡りさんなど、地域の方に大変お世話



になりました。また、保護者の方に引率もしていただき、ありがとうございました。



高松小学校 ～花壇で絆作り～パート3～



6月20日は、とても天気の良い日でした。地域の方と子どもたち約50人で、コミスク花壇に夏の花の苗を植えることができました。

校長先生と環境委員長の小寺さんの挨拶の後、みんなでサルビア・アゲラタム・ポチュラカの花を140株植えました。

お昼の時間だったにも関わらず、地域の方にたくさん参加していただき、ありがとうございました。



保護者の皆様、地域の皆様、どうぞいつでもお花を見にいらしてください。